

浜りハ通信

26年6月1日
⑧号発行



浜通り訪問リハビリステーション

さわやかな初夏の季節がやってきました。みなさん、体調はお変わりなく過ごされていますか？私（熊谷）は南相馬市に来て2ヶ月が過ぎました。利用者様から優しくして頂き、ホームシックにもならず生活できています。本当に感謝、感謝です。さて、段々とさわやかな風から、ジメジメした梅雨に突入していきます。この時期は高温多湿で病原菌をはじめとした、さまざまな菌類が旺盛になってきます。気をつけたいのは、食中毒です。菌が付着した（つまり腐った）食品は腹痛、吐き気をもたらし、さらに怖い食中毒になってしまう可能性もあります。まずは自らの手に雑菌がつかないように、しっかり手洗いの習慣をつけていきましょう。それでは、みなさんジメジメした梅雨に負けないように素敵な笑顔で乗り切っていきましょう。



言語のリハビリってなにをするの？

4月から浜通り訪問リハビリステーションに言語聴覚士が入職しました。言語のリハビリってあまり聞き慣れないですね。どんなことをするのか簡単に説明しますね！！

話す



聞く

表現
する



食べる



誰でもごく自然に行っていることですが、これが病気や事故、加齢などで不自由になったり、また、生まれつきの障害で困っていらっしゃる方がいます。

こうした、ことばによるコミュニケーション(言語・聴覚)や嚥下(飲み込み)に問題がある方々の社会復帰をお手伝いし、自分らしい生活ができるよう支援するのが言語聴覚士の仕事です。

言語聴覚士のリハビリ風景です

アー



しっかり胸をはって、
声を出しますよ～

素敵なお庭を見ながら
リハビリしていきます！



言葉や飲み込みについて困っていることがあれば、お気軽にご相談下さい。



※写真につきましては利用者様から同意を得て掲載しています

